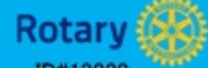




宇都宮ロータリークラブ会報



宇都宮ロータリークラブ 会長 岡崎善胤・幹事 熊本勇治 ID#13888
テーマ「ロータリーは何をするか？」各々のロータリーの価値を行動しましょう！
国際ロータリー会長 バリー・ラシン テーマ BE THE INSPIRATION
国際ロータリー第2550地区 2018-19年度ガバナー 伊東永峯
テーマ「ポールを語ろう…それは一人のインスピレーションから始まった」
例会日 火曜日 12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
事務所 宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F Tel 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年5月7日 No 38 2018~2019年度 (第3287回会報)

会員数 102名 出席者数 65名 出席率 69.9%

ビジター紹介 (親睦活動委員会 明賀一博委員長)

栃木県知事福田富一様 (ゲストスピーカー)

今井悠太様 (文星芸術大学附属高等学校 1年交換留学生) 今井芳典様 (今井悠太様のお父様)

会長挨拶 (岡崎善胤会長)

本日も例会にお集まり頂き有り難うございます。令和の年号になりまして、初めての例会です。年号をまたいで会長をさせて頂き、何かの縁があるのかと感じております。この10連休中、当クラブも色々な活動がありました。4月27日(土)、インターアクトの学生と当クラブ担当の会員6名で足尾の植樹祭に行って頂きました。又昨日5月6日(月)宇都宮市内10ロータリークラブの親睦ゴルフ大会がありました。今回ホストクラブは、当宇都宮ロータリークラブでした。明賀委員長のもと、皆一丸となって参加し、運営も滞りなく終わりました。団体戦は2位、個人戦は見事関口会員が優勝致しました。この場をおかりして、ご報告致します。今日は、福田知事に卓話をお願いしております。「いちご一会とちぎ国体・いちご一会募金」がありまして、そちらの事業に寄付をさせて頂きます。令和に入りましても価値あるクラブになる様、色々な事を進めてゆきたいと思っておりますのでご協力をお願い致します。

誕生祝 (親睦活動委員会 伊原修副委員長)

藤澤智会員 重信猛雄会員 大矢裕啓会員 崎尾肇会員 柴田彰夫会員 片山辰郎会員 藤井昌一会員
鈴木重男会員 稲野秀孝会員 阿部欣文会員 金子昌郎会員 近藤隆亮会員 加藤雅敏会員 荒井規雄会員
福田富一知事 (名誉会員)

結婚祝 (親睦活動委員会 伊原修副委員長)

加藤雅敏会員 (21年) 柴田彰夫会員 (34年) 秋本薫会員 (2年) 飯村悟会員 (28年)
谷田部幸男会員 (29年) 渡邊弘会員 (38年) 長谷部周彦会員 (16年) 小林健二会員 (42年)
小針直哉会員 (48年) 重信猛雄会員 (26年) 和氣幸雄会員 (43年) 北村光弘会員 (49年)
喜谷辰夫会員 (38年) 阿部欣文会員 (28年) 辻博明会員 (33年) 斎藤高蔵会員 (40年)

奥様誕生祝 (親睦活動委員会 伊原修副委員長)

和氣よし子様 小林秀子様 篠崎久枝様

幹事報告 (熊本勇治幹事)

5月1日現在の会員数102名です。名誉会員2名です。4月30日、日本通運(株)宇都宮支店長の小泉様が退会されました。協議事項としまして、親睦活動委員会で宇都宮市内10ロータリークラブ親睦ゴルフ大会の反省会を5月末又は6月の初旬に行なう事を検討しております。6月15日、単身赴任の会主催のクラブゴルフ大会・懇親会が開催されます。6月9日、青少年奉仕委員会で高校生ライラが開催され、

文星芸術大学付属高等学校・宇都宮女子高等学校そして顧問の先生 2 名を含めまして、14 名が参加されます。報告事項としまして、5 月のロータリーレートは 1 ドル 112 円です。クラブ奉仕委員会で、4 月 23 日クラブフォーラムが開催されました。国際奉仕委員会では、タイのパトムワンロータリークラブへ消防自動車 2 台寄付を検討中です。青少年奉仕委員会では、足尾の植樹祭がありました。5 月 12 日、次年度の地区協議会が開催予定です。以上です。

親睦活動委員会報告（明賀一博委員長）

6 月 15 日(土)に単身赴任の会のゴルフコンペがあります。場所は、桃里カントリークラブで行ないます。詳しくは、近日中に皆様にファックスでお知らせ致します。5 月 7 日、市内 10 ロータリークラブの親睦ゴルフ大会が無事終了致しました。参加者は、106 名でした。当クラブからは 19 名が参加し、個人の部では関口会員が優勝しました。団体戦では、当クラブ 2 位でした。後日、祝勝会を予定しております。日程が決まり次第、お知らせさせていただきます。コンペで集まりました義援金を（いちご一会とちぎ国体の募金）を福田知事にお渡ししたいと思います。

岡崎善胤会長



昨日の市内 10 ロータリークラブ親睦ゴルフ大会で、参加者全員からチャリティーを頂いております。宇都宮ロータリークラブからも合わせて 20 万円を「いちご一会栃木国体第 77 回国民体育大会、いちご一会栃木大会第 22 回全国障害者スポーツ大会」「いちご一会募金」へ、贈呈させていただきます。

青少年奉仕委員会報告（旭野好紀委員長）

4 月 27 日、足尾の植樹祭に行きまいりました。インターアクトクラブ 20 名とロータリアンが 6 名で参加しました。1 人当たり、6 本程植樹しました。6 月 9 日（日）高校生ライラが、インターアクター 12 名と顧問の先生 2 名が参加されます。

1 年交換学生の今井悠太さんとお父様がお見えになっております。

今井悠太様報告



本日、このような場を設けて頂き有り難うございます。青少年交換学生として、宇都宮ロータリークラブさんが私を推薦して下さいました。この様なチャンスを与えて頂き、宇都宮ロータリークラブの皆さんに感謝を申し上げます。先日、ホストファミリーから直接メールを頂きました。私が派遣される所は、フランスのカヌヌから少し北に行ったヴァルボンヌ人口 13,000 人の町です。ホストマザーのメールで「日本の文化を教えてください」と、書かれていました。フランスの事だけではなく、日本の事もしっかり学んでフランスに行きたいと思っております。4 月 27 日足尾の植樹に行ってきました。フランスのロータリーの人に、日本のロータリーの人がどんな事をしているのかを、しっかり説明出来るよう準備をして行きたいと思っております。有り難うございました。

今井芳典様

今井悠太の父です。この度、宇都宮ロータリークラブの推薦でフランスの方に派遣内定という事で、親として大変有り難うございます。関係者の皆様に感謝申し上げます。基本的にフランスに行き「Give & Take」で、こちらの方から積極的に発信してゆく事が必要になっていくと思っております。自分の意見を述べて、その場で学ぶ事が重要になってゆくかと思っております。又フランスで学んだ事を皆さんにご報告が出来る様に、出発まであと 3 ヶ月ですが、本人にはしっかりと充実したものにしてもらいたいと思っております。

プログラム紹介（プログラム委員会 岸本卓也委員長）

本日は、令和最初の例会卓話に福田富一知事をお迎えしております。知事におかれましては連休明けのお忙しい中、有り難うございます。テーマは「世界から選ばれるとちぎ」を目指して、です。知事の略歴を簡単にご説明します。栃木県日光市（旧今市市）のご出身です。昭和 47 年栃木県庁に入庁されました。昭和 56 年県庁を退職され、その後宇都宮市議会議員 2 期、栃木県県議会議員 2 期を務められました。平成 16 年 1 月から栃木県知事として、現在 4 期目を迎えていらっしゃいます。それでは、宜しく願い致します。

卓話 「世界から選ばれるとちぎ」を目指して

栃木県知事 福田富一様

皆様、こんにちは。令和に年号が改まりまして最初の例会にお呼び頂き誠に有り難うございます。又昨日



日の市内 10 ロータリークラブゴルフ大会におかれましては、団体戦準優勝・個人戦は関口さん優勝、心よりお祝い申し上げます。チャリティーで「いちご一会募金」に 20 万円頂戴致しました。令和、栃木県庁に最初の寄付を頂き記念すべき日です。直接お受けさせて頂き、大変光栄に存じます。岡崎会長・岸本プログラム委員長の元、例会のご盛会を改めてお喜び申し上げます。

今井さん、フランスで大いに日本の PR とフランスの文化や伝統・国民性・国力を学んで、戻ってから友達にフランスで見た事・聞いた事・覚えた事を教えて下さい。そして、フランスと日本の架け橋になる様、これから宜しくお願いします。

「世界から選ばれるとちぎ」という事で演題を申し上げましたが、昭和 60 年の頃から国際化・高度情報化・グローバル化という言葉が、挨拶の中で枕言葉に使われ出しました。34 年前の話です。当時、市議会議長が挨拶の中で、何時もその様な事を言っておりました。言葉は先行しましたが、条件・環境は整っていませんでした。情報化・国際化・経済のグローバル化は、追っかけであったと思います。TPP（環太平洋パートナーシップ）の条約が結ばれ関税無しという状況、何年か経って品目によってゼロになってきています。正に経済のグローバル化・インバウンドも 1 千万人弱の時代が、もう 3 千万人です。外国の物が安く入ってきますが、外国の物ばかり買って円を外国にどんどん持って行ってもらいと、県がやせ細ってしまいますので、逆に迎えてお金を落としてもらい、県の物を海外で売るという事をしていかないと、財布の中身が均衡を保てません。あるいは、重くなりません。その様な時代を迎えています。行政イコール経営力が問われる時代になったと思います。ゴールデンウィーク期間中の官公庁発表の宿泊・予約状況ですが、関西方面は京都を中心に宿泊率は高いです。関東・東北・北海道では、栃木県がトップです。JR 東日本さんを中心に、昨年は JR6 社が共同で DC（デスティネーション）キャンペーンを行なって下さいました。この DC は、日本で最大の観光キャンペーンです。この効果が、宿泊率関東以北で 1 位という状況になっているのではないかと思います。青源さんの社長さんにお話を伺いましたら「ゴールデンウィーク前半の餃子等の売上は、例年のゴールデンウィーク前半に比べ 2 割前後多い」との事です。私の話は、だいたい下野新聞さんを書いてある事ばかりなので、ご容赦願います。今年は、寒い日が春先続きました。去年はゴールデンウィークに入る前に市貝町の「芝さくら」や足利のフラワーパークの「藤の花」は、満開を過ぎてしまいました。成田や羽田に到着された海外のお客様が「花めぐり」で、茨城のひたち海浜公園・市貝町の芝さくら公園・足利のフラワーパークを観光し東京へ行く 1 日コースが昨年多くありました。今年のゴールデンウィーク期間中の花は見ごろでしたので、昨年にもまして団体のお客様が大量お見えになりました。4 月・5 月・6 月の栃木県アフターデスティネーションキャンペーン期間中の入込客目標は、2500 万人のお客様、宿泊で 220 万人の目標を掲げています。プレデスティネ

ーション・デスティネーション、いずれも 200 万人を超えておりますが、宿泊客数が 5 万から 10 万人弱で目標に達しておりませんでした。今年は何とか 220 万人宿泊者数を突破したいと、追い込みをかけております。国内外のお客様に栃木に来て頂く為に、昨年の DC キャンペーン中何処の駅にもメインポスターを貼り又全国の観光案内所でパンフレットを目にすることが出来るように致しました。それが今年のゴールデンウィークの勢いにつながってきていると思います。昨年は吉永小百合さんの CM で、大田原市雲巖寺周辺で大変な交通渋滞がおきました。東京に在住の黒羽出身の人が、「このニュースを知って、とても嬉しい」と下野新聞へ投稿の記事がありました。又那須町に住む福岡出身の方が里帰り「福岡市内でも、電車の中ずりや、又駅でも栃木 PR の広告であふれていました」と下野新聞へ投稿されました。2500 万人の観光客・220 万人宿泊者の獲得に取り組んで参りますので、宇都宮ロータリークラブの皆様にも PR を宜しくお願い致します。

資料にも有ります外国人の入管法が改正されました。30 万から 35 万人の方が、これから日本で働くようになります。人口減少が続いておりますので、地域の活性化の為には首都圏からの人材を求める「とちぎ WORKWORK 就職促進プロジェクト事業」を 4 月からスタートさせました。受け入れる企業は東京 23 区、或はその周辺に住んでいる人が住まいを栃木へ移す、或は栃木で起業して頂くということです。住まいを移すという人は、就職をして頂くということです。その受入れ企業として登録して頂きたいのが、このパンフレットです。移住された方が登録した企業に就職すると、最大 100 万円の移住支援金が支給されます。この様な取組みがスタートしホームページも開設しておりますので是非登録をして頂き、栃木で働きたい人の受け皿になって頂けたらと思います。外国人人材につきましても過日相談支援センターを立ち上げました。11ヶ国語で対応出来るようにしております。半月で 60 件の相談がありました。移住・海外からの就労と両面で取組みを開始致しました。

いちご一会とちぎ国体に付きましては、岡崎会長からお話を頂きました様に 2022 年開催です。国体という名称は、栃木国体が最後です。2023 年の佐賀県の開催から、全国スポーツ大会になります。栃木国体では、天皇杯・皇后杯を獲得できるよう頑張っていきたいと思っております。運営費は 70 億から 90 億円の予算になります。平成 30 年議会で 20 億円の基金ができましたので 3 年間で 60 億円、民間に 3 億円の支援をと考えております。国体はお金がかかります。昨年福井国体に行つてまいりましたが、盛り上がりは会場のみという印象でした。メインスタジアムの廊下に寄付を頂いた方のお名前を大谷石に銘板させて頂き、設置させて頂きます。募金ですが、個人で 1 万円、団体企業 10 万円です。20 年前、宇都宮城を復元する会で「瓦 1 枚運動」がありました。1 枚 2,000 円で買って頂き、瓦の裏に住所・名前・好きな言葉を書いて頂きました。今回は、大谷石のプレートにお名前を刻む募金をお願いしたいと思います。大会期間中様々な PR 誌上に企業名団体名を掲載させて頂きます。協賛金の金額、物品で 10 万円以上の方・100 万円相当の方・現金で 100 万円以上の方・500 万円以上の方・一千万以上の方により、特典は変わります。

栃木会館の解体が終了して広々としました。50 年ぶりに地権者との合意により、市役所の区画整理事業が始まりました。裁判所から駅に向かう道路・総合文化センターの角・県庁前のかめのご坂・シンボルロードの道路拡幅整備が行なわれます。一足先に県庁前の道路が拡幅の予定です。大通りまでは県道ですので、本町の交叉点を広げ拡幅してゆく事になります。各企業さんとも時間をかけてお話をし、将来的には 30 メートル幅でいけるようにと思っております。跡地利用につきましても、県民の福利厚生に寄与する公共的な施設を考えていきたいと思っております。

Society5.0 という話を最近耳にする様になりました。今、第 4 次産業革命といわれています。狩猟社会 (Society1.0)・農耕社会 (Society2.0)・工業社会 (Society3.0)・情報社会 (Society4.0) です。今回の Society5.0 が IoT (Internet of Things) です。JR の東口の LRT につきましても、5.0 の最先端をいくという事で大学・大学院と内閣府が連携をしながら LRT と合わせて 5.0 の社会をモデルを築きます。

これが出来れば、インフラはそのまま宇都宮市と芳賀町にプレゼントすると検討状況になっています。

次に、キャッシュレス・自動運転という事です。世界の最先端をいくモデル都市を駅東口で出来ないか？という事を進めています。大学と本田技術研究所さんそして国と宇都宮市が連携しながら、日産さんの技術を使わせて頂き未来型社会を駅東に作り、バリアフリーで何処にでも行けるような社会を作る事が至上命題になっています。そこに向かって今進んでいますので、新しい日本を宇都宮東口から作っていけるよう参りたいと考えております。宇都宮ロータリークラブの皆様には引き続き、奉仕の心・奉仕の精神・様々なボランティア活動を引き続きお願いいたします。有り難うございました。

=当日の食事=



中国料理弁当

海老のチリソース 豚肉と舞茸のオイスターソース炒め

鶏の唐揚げ 春巻 餃子

ご飯 スープ

【5月卓話】

5月 7日 (火) 「世界から選ばれるとちぎを目指して」

福田富一県知事

5月 14日 (火) 「青少年奉仕について」

二十二修様

地区青少年奉仕委員長

5月 21日 (火) 「ツール・ド・とちぎ 第3回を終えて」

喜谷辰夫会員

トヨタカローラ栃木(株) 代表取締役社長

5月 28日 (火) 「とちぎ 結婚事情」 ～結婚支援最前線から見る現状と課題～

高岡耕子様

とちぎ結婚支援センター 相談役

会報担当：三井 勝滋 会員

画像担当：菅谷 隆臣 会員